

令和2年度事業報告

I 肢体不自由児の福祉の増進を図る事業を実施する。

1 肢体不自由児への理解と療育思想を広く県民に普及する事業

(1) 「友情の絵はがき」「愛の絵はがき」「トッキッキ等クリアファイル」事業

【支出予算： 362,000円 支出決算：493,000円 差額：△131,000円】

【収入予算： 708,000円 収入額：1,247,270円 差額： 539,270円】

(福) 日本肢体不自由児協会及び各県肢体不自由児協会の主唱により、全国展開された「手足の不自由な子どもを育てる運動」の一環として、寄付を頂いた方にそれぞれ「友情・愛の絵はがき」・「トッキッキクリアファイル」、千葉県「チーバくんクリアファイル」、群馬県「ぐんまちゃんクリアファイル」等を返礼し、肢体不自由児に対する療育思想の普及を図るとともに、併せて、事業財源の確保に努めた。

協力依頼先	案内配布先件数	実績件数	愛・友情の絵はがき(組) (100円)	令和2年度トッキッキA4クリアファイル (150円)	令和2年度「チーバくん」クリアファイル (150円)	令和2年度「ぐんまちゃん」クリアファイル (150円)	合計(組)	合計寄付金額(円)
庁内各課	98	73	12	187	30	49	278	41,100
地域機関	131	92	50	518	81	111	760	110,880
小学校	453	154	24	624	105	106	859	127,650
中学校	231	69	9	239	49	68	365	54,300
保育園・幼稚園		1	2	3	0	0	5	650
高等学校	111	30	16	118	39	49	222	32,500
特別支援学校	37	22	8	187	48	39	282	41,900
障害関係施設・父母の会	1,116	45	10	188	52	38	288	38,320
警察	67	65	32	375	128	150	685	101,150
市町村・教育委員会等	108	38	28	363	94	115	600	88,600
看護協会		3	0	3	2	3	8	1,200
老人クラブ	92	4	4	50	23	7	84	10,720
病院	132	36	27	240	60	90	417	61,200
土地改良区	24	5	0	10	3	3	16	2,400
企業(新規475件含む) ・大学・専門学校等	706	44	16	256	53	56	381	54,610
郵便局		13	20	45	22	35	122	17,300
自衛隊	5	3	1	13	0	3	17	2,500
社会福祉協議会	34	17	305	73	21	35	434	41,850
高齢福祉施設	317	52	22	230	47	47	346	49,980
個人	42	11	6	22	13	8	49	7,050
銀行	305	20	5	27	22	15	69	10,100
学童保育等	20	1	1	7	2	2	12	1,750
消防・図書館	91	9	0	17	6	5	28	4,200
合計	4,120	807	598	3,795	900	1,034	6,327	901,910

※保育園・郵便局はそれぞれ保育士会、日本郵便信越支社等を通じて案内して頂いた。

※障害関係施設、肢体不自由児者父母の会、社会福祉協議会、保育園、幼稚園、老人クラブなどは20円割り引いた金額で返礼している。

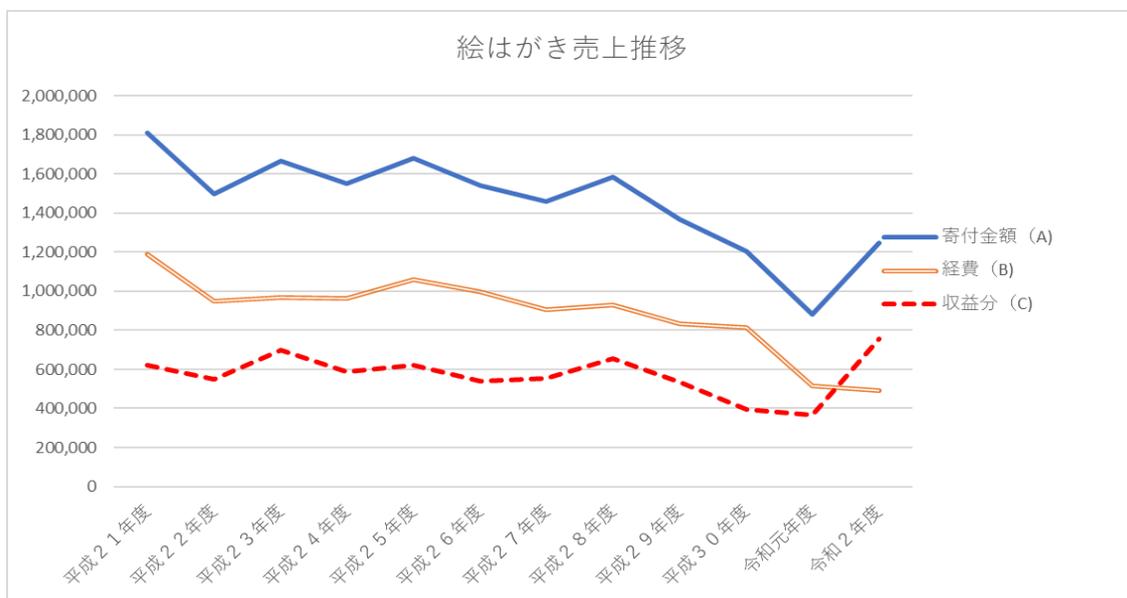
群馬県（各60円で提供）	令和元年度作成トッキッキA5クリアファイル	750	(枚)	群馬合計
	令和元年度作成トッキッキA4クリアファイル	800		
	令和2年度作成トッキッキA4クリアファイル	2,400		
	合計	3,950		
千葉県（各60円で提供）	令和元年度作成トッキッキA5クリアファイル	956	(枚)	千葉合計
	令和元年度作成トッキッキA4クリアファイル	345		
	令和2年度作成トッキッキA4クリアファイル	505		
	合計	1,806		

（群馬県、千葉県提供分は、上記一覧表とは別に集計している。当初の予定では在庫となっていた「令和元年度A4及びA5トッキッキクリアファイル」を群馬、千葉で返礼して頂く予定だったが、各県でのコラボセットが予想以上に好評だったため、令和2年度のクリアファイルも増産して提供した。）

収入		支出			差引 (収益分)
入金額	クリアファイル 8,000枚作成代金等	諸謝金 (デザイン料)	合計		
1,247,270円	483,000円	10,000円	493,000円	754,270円	

※愛・友情の絵はがき（2枚組）各40円で（福）日本肢体不自由児協会より購入。
 ※クリアファイル作成代金・・・A4クリアファイルを@42.9で福祉作業所で作成。
 ※資材等はタオルと一緒に送り、発送代金の経費削減に努めた。なお、絵はがき等事業の発送代金等はタオルの支出に計上している。

寄付金の推移	寄付金額 (A)	経費 (B)	収益分 (C)	C/A	備考
平成21年度	1,809,633	1,188,730	620,903	34%	はがき、クリアファイル、エコバッグ
平成22年度	1,498,167	947,159	551,008	37%	はがき、クリアファイル、エコバッグ
平成23年度	1,667,919	969,319	698,600	42%	はがき、クリアファイル、エコバッグ
平成24年度	1,551,799	962,687	589,112	38%	はがき、クリアファイル、3Dクリアファイル
平成25年度	1,682,625	1,059,006	623,619	37%	はがき、クリアファイル、3Dクリアファイル
平成26年度	1,539,291	997,825	541,466	35%	はがき、クリアファイル、3Dクリアファイル
平成27年度	1,459,057	904,199	554,858	38%	はがき、クリアファイル、3Dクリアファイル
平成28年度	1,585,694	931,687	654,007	41%	はがき、クリアファイル、折りたたみフォルダ
平成29年度	1,367,890	834,997	532,893	39%	はがき、クリアファイル、折りたたみフォルダ
平成30年度	1,205,572	812,294	393,278	33%	はがき、クリアファイル、折りたたみフォルダ
令和元年度	882,940	517,200	365,740	41%	はがき、A4クリアファイル、A5クリアファイル
令和2年度	1,247,270	493,000	754,270	60%	はがき、A4クリアファイル、群馬、千葉県ファイル



(2) 「愛のタオル」事業

【支出予算：11,076,000円 支出決算：10,375,274円 差額：700,726円】

【収入予算：18,111,000円 収入額：18,868,766円 差額：757,766円】

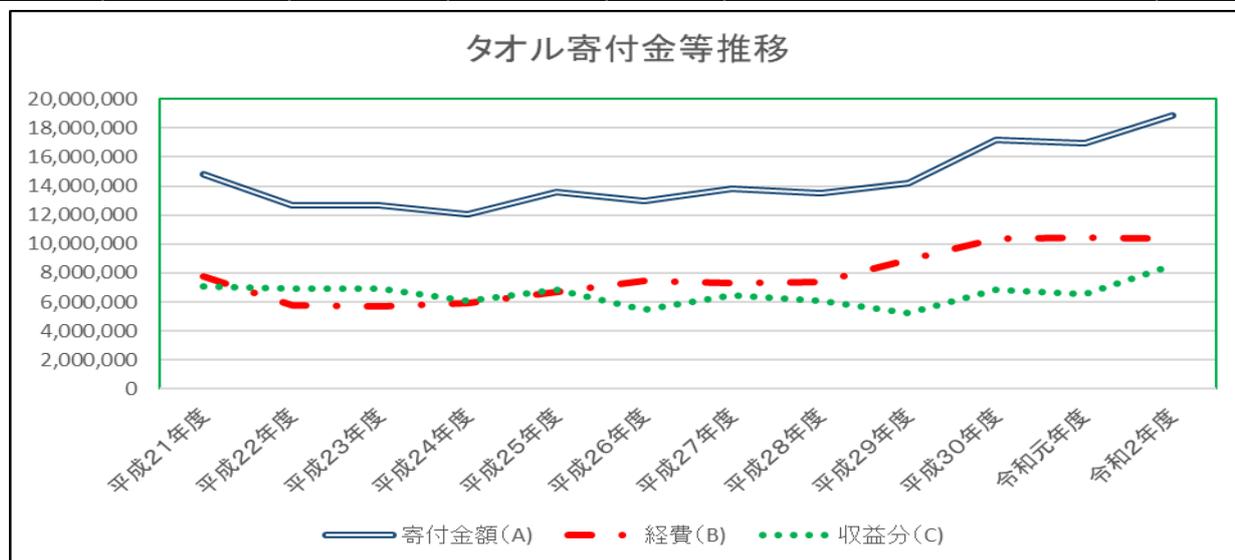
寄付を頂いた方に「愛のタオル」を返礼し、肢体不自由児に対する療育思想の普及を図るとともに、事業財源の確保に努めた。

協力依頼先	案内配布 先件数	実績件数	トッキ キフェイ スタオル (本) 500円	お弁当柄 (本) 250円	リンゴ柄 (本) 250円	お楽しみ袋 (セット) 500円	H29作成 ネコ柄 (本) 200円	合計 (本)	寄付金額	寄付金の み(円)	合計寄付金 額(円)
庁内各課	98	89	702	613	623	312	0	2,250	816,000	9,063	825,063
地域機関	131	115	1,506	1,488	1,418	773	0	5,185	1,862,580	11,465	1,874,045
小学校	453	200	822	958	900	315	0	2,995	1,033,000	3,750	1,036,750
中学校	231	87	364	338	291	149	0	1,142	413,750	4,650	418,400
保育園・幼稚園	保育士会 を通じて	55	1,211	6,000	5,640	3	0	12,854	3,260,420	0	3,260,420
高等学校	111	40	322	320	320	170	0	1,132	406,000	5,600	411,600
特別支援学校	37	22	179	279	298	94	0	850	280,750	0	280,750
障害関係施設・父母の会	1,116	80	308	789	856	260	0	2,213	651,110	7,900	659,010
警察	67	66	1,709	1,450	1,093	560	0	4,812	1,770,250	2,500	1,772,750
市町村・教育委員会等	108	42	1,017	1,383	1,402	377	0	4,179	1,392,990	10,660	1,403,650
看護協会	看護協会 を通じて	3	7	32	29	13	0	81	25,250	0	25,250
老人クラブ	92	13	636	1,358	1,711	119	0	3,824	1,069,630	2,000	1,071,630
病院	132	49	1,142	2,315	2,602	500	0	6,559	2,041,810	26,530	2,068,340
土地改良区	24	16	80	82	96	20	0	278	94,500	1,000	95,500
企業(新規475件含む) ・大学・専門学校等	706	71	610	814	824	192	0	2,440	807,150	91,900	899,050
郵便局	日本郵便 信越支社 を通じて	36	275	284	282	0	0	841	279,000	19,400	298,400
自衛隊	5	3	120	40	30	0	0	190	77,500	1,568	79,068
社会福祉協議会	34	25	169	584	563	125	0	1,441	413,090	5,530	418,620
高齢福祉施設	317	117	630	1,541	1,406	450	0	4,027	1,267,890	10,650	1,278,540
個人	42	45	53	243	234	53	35	618	179,250	15,850	195,100
銀行	305	67	257	245	249	156	0	907	330,000	12,600	342,600
学童保育等	20	9	10	28	32	12	0	82	26,000	500	26,500
消防・図書館	91	14	110	83	81	59	0	333	125,500	2,230	127,730
合計	4,120	1,264	12,239	21,267	20,980	4,712	35	59,233	18,623,420	245,346	18,868,766

※障害関係施設、肢体不自由児者父母の会、社会福祉協議会、保育園・幼稚園、老人クラブなどは20円割り引いた金額で返礼している。また、新潟日報メディアシップ「えん」にて、一ヶ月タオルやクリアファイルを取り扱って頂き、寄付金の増加に繋がった。

収入	支出			差引 (収益分)	
	入金額	タオル仕入れ代金	発送 代金等		合計
18,868,766 円	初回発注分(消費税10%) トッキッキフェイスタオル 8,000本×@214.5=1,716,000円 リンゴ柄・お弁当柄 各10,000本×@108.9=2,178,000円		2,234,825 円	10,375,274 円	8,493,492 円
	追加発注分(消費税10%) フェイスタオル 4,500本×@214.5=965,250円 リンゴ柄 11,010本×@108.9=1,198,989円 お弁当柄 11,500本×@108.9=1,252,350円 お楽しみ袋用タオル 6,000本×@139=834,000円 割引 4,140円 合計 8,140,449円				

寄付金の推移	寄付金額(A)	経費(B)	収益分(C)	C/A	備考
平成21年度	14,827,782	7,772,495	7,055,287	48%	手ぬぐいタオル2種類
平成22年度	12,694,738	5,786,924	6,907,814	54%	手ぬぐいタオル4種類(昨年度在庫含む)
平成23年度	12,629,002	5,717,830	6,911,172	55%	手ぬぐいタオル3種類(平成21~22年度在庫含む)
平成24年度	12,060,105	5,965,298	6,094,807	51%	手ぬぐいタオル1種類
平成25年度	13,602,240	6,729,948	6,872,292	51%	手ぬぐいタオル3種類
平成26年度	12,955,101	7,486,581	5,468,520	42%	手ぬぐいタオル3種類
平成27年度	13,792,442	7,338,862	6,453,580	47%	手ぬぐいタオル3種類+昨年度在庫
平成28年度	13,496,472	7,378,146	6,118,326	45%	手ぬぐいタオル3種類
平成29年度	14,185,332	8,918,951	5,266,381	37%	手ぬぐいタオル3種類+昨年度在庫
平成30年度	17,168,291	10,348,319	6,819,972	40%	スポーツタオル1種類、手ぬぐいタオル2種類+昨年度在庫
令和元年度	16,955,461	10,417,467	6,537,994	39%	スポーツタオル1種類、手ぬぐいタオル2種類
令和2年度	18,868,766	10,375,274	8,493,492	45%	スポーツタオル1種類、手ぬぐいタオル2種類、お楽しみ袋



(3) 肢体不自由児・者の書、絵画、写真などの作品展開催

(「ふれ愛作品展」開催事業)

【予算：460,000円 決算：453,836円 予算－決算：6,164円】

第38回「肢体不自由児・者の美術展」入賞作品、「肢体不自由児・者のデジタル写真展」入賞作品をはじめとし、県内で募集した肢体不自由児・者の書、絵画等の作品の展示を行い、一般の方々の肢体不自由児者に対する理解の促進を図った。

[新潟市東区役所会場（新潟市）]

- ・期 日 令和2年9月8日(火)～令和2年9月14日(月)
- ・展示場所 新潟市東区役所 南口エントランスホール
- ・展示作品 第38回「肢体不自由児・者の美術展」特賞作品及び
 県内在住者入賞作品 ……27点
 「肢体不自由児・者のデジタル写真展」特賞、金賞、銀賞及び
 県内在住者入賞作品 ……32点
 県内在住の肢体不自由児・者の作品 ……11点

[新潟ふるさと村会場（新潟市）]

- ・期 日 令和2年9月16日(水)～令和2年9月22日(火)
- ・展示場所 新潟ふるさと村 アピール館イベントホール
- ・展示作品 第38回「肢体不自由児・者の美術展」特賞作品及び
 県内在住者入賞作品 ……27点
 「肢体不自由児・者のデジタル写真展」特賞、金賞、銀賞及び
 県内在住者入賞作品 ……32点
 県内在住の肢体不自由児・者の作品 ……11点

(4) 援護活動等が顕著な者を表彰する事業（肢体不自由児援護表彰）

【予算：193,000円 決算：109,139円 予算－決算：83,861円】

肢体不自由児の援護活動を推進するため、その活動に功績のあった者を表彰する事業であり、5名を表彰する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の流行のため、表彰式の開催を中止した。なお、被表彰者にはそれぞれの所属の学校やご自宅に賞状、記念品等を郵送し、学校関係者には各学校長から賞状を渡して頂いた。

表彰事由	被表彰者
身体障害にもめげず勉学や療育に励んだ肢体不自由児で、他の児童・生徒の模範となる方	新潟県立小千谷西高等学校2年 小幡 舞雪 さん
	新潟県立東新潟特別支援学校3年 奥田 柊 さん
長年にわたり、肢体不自由児の療育・指導に功績のあった方	新潟市 加藤 明美 氏 (新潟県立東新潟特別支援学校 介助員)
	上越市 今井 基 氏 (新潟県立上越特別支援学校 教諭)
肢体不自由児の保護者として他の模範となる努力や研さんをされた方	長岡市 山本 久子 氏

2 肢体不自由児に対して奨学金を給付する事業（肢体不自由高等学校奨学生採用事業）

【予算：756,000円 決算：789,176円 予算－決算：△33,176円】

一般高等学校における肢体不自由児の就学活動を支援するため、1人あたり年額60,000円の奨学金を13名に交付した。（令和元年度：11名）

学 年	学校名	奨学生数 (人)	新規・継続
1	新潟県立巻高等学校	1	新規
1	新潟県立三条東高等学校	1	新規
1	新潟県立新潟北高等学校	1	新規
2	新潟県立新潟商業高等学校	2	新規
3	新潟県立新潟商業高等学校	1	新規
2	敬和学園高等学校	1	継続（2回目）
2	上越高等学校	2	継続（2回目）
2	新潟県立新発田南高等学校	1	継続（2回目）
3	新潟県立阿賀野高等学校	1	継続（2回目）
3	東京学館新潟高等学校	1	継続（2回目）
3	新潟県立加茂高等学校	1	継続（3回目）
合 計		13名	

3 肢体不自由児の生活向上のための講習会等の開催事業

（1）肢体不自由児夏期訓練事業

【予算：351,000円 決算：171,718円 予算－決算：179,282円】

集団生活を通じ、子ども同士・親同士の親睦を図り、保護者等に正しい療育知識を習得してもらうための夏期訓練を、新潟県肢体不自由児者父母の会連合会に委託し、県内4団体が実施した。
なお、新型コロナウイルス感染症予防のため、4団体は活動を自粛した。（令和元年度：8団体）

地区	実施父母の会	実施月日	実施場所	活動内容（課題、報告事項等）	参加人数
中越	柏崎市父母の会	10月3日（土）	柏崎市アルフォーレ（マルチホール）	リンパマッサージ等身体のケア。ボッチャやうちわを使ったゲーム。	32名
下越	新潟市父母の会	9月16日（水）	東区プラザ	調理実習（五目おこわ、おからの浅漬け）	9名
	燕市父母の会	10月6日（火）	燕西蒲労働者福祉サービスセンター（燕三条イタリアンBit）	市役所防災課より「自宅で災害にあったら」講演。レストランBitで「テーブルマナー」研修	14名
	新潟市南区父母の会	7月31日（金）	白根地域生活支援センター	ミュージックケア、講師や会員同士の情報交換、カレーライステイクアウト等。	16名
計（4団体）					71名

(2) 学生ボランティア活性化推進事業

【予算：0円 決算：0円 予算ー決算：0円】

他のサークル等と意見交換を行い相互の活動に対する理解を含め、ボランティア同士の連携を図ることを目的として、ボランティアサークルに所属する県内の大学生や専門学校生及び高校生を対象に「学生ボランティア講習会」を例年開催していたが、参加人数の減少に伴い平成29年度から休止中。

(3) ふれあいの集い開催事業

【予算：374,000円 決算：150,495円 予算ー決算：223,505円】

肢体不自由児と地域の小・中学生の交流を通じて障害の有無にかかわらず、相互に人格と個性を尊重し、支え合う共生社会の理念の普及を図るとともに、肢体不自由児への理解と心のバリアフリーの育成を図ることを目的に障害者スキー教室を行った。

(例年、夏には県外のチームを呼んで車椅子バスケットボール大会を行っているが、県内外の往来が新型コロナウイルス感染症の流行により困難だったため、スキー教室のみとなった)

[チェアスキーバイスキー教室]

- ・開催日時 令和3年1月24日(日) 10時～15時(9時受付)
- ・場 所 赤倉観光リゾートスキー場(妙高市)
- ・主 催 公益財団法人新潟県肢体不自由児協会、新潟県障害者交流センター、新潟県障害者スポーツ協会
- ・協 力 新潟県チェアスキー協会、(株)GTB
- ・内 容 チェアスキー、バイスキーの基本的な乗り方から滑走方法を学ぶ。また、ボランティアと共に行動して楽しい交流を図る。
- ・参加者数 肢体不自由児者8名、支援者17名、合計25名
- ・所 見 今年、新型コロナウイルス感染症防止対策を徹底して、例年参加頂いている県外の参加者には声を掛けず、ボランティアを含め県内の人だけで実施することとした。また、毎年お招きしていた日本チェアスキー協会の講師の方々にも、当協会の意向を説明して、講師の依頼はしなかった。
感染症防止対策は、全ての場所でマスクの着用(滑走時、リフト乗車時、トイレ等)、昼食は各家族で食事をするをお願いした。トイレに行くこともあったが、カフェやレストランなど人が集まる場所に行かず、お昼も各自の車の中で済ませていた。
天候は、開催する時には雨から曇りへ変わり、スキー教室を行う良い環境でスタートを切ることが出来た。参加者の小学生女児がリフトが怖くて泣く場面もあったが、ボランティアスタッフの工夫でリフトに乗ることが出来た。
参加人数を少なくしたことで、ボランティアの人数も減らすことが出来て良かった。次年度についても、新型コロナウイルスの影響を踏まえ、2日間に日程を分けての開催を検討したいと思う。

(4) 肢体不自由児休日等支援事業

【予算：147,000円 決算：330円 予算－決算：146,670円】

例年、新潟県立東新潟特別支援学校の児童を対象に、新潟医療福祉大学と新潟県立大学のボランティアサークルの学生により、肢体不自由児が自主性・社会性等を培い、有意義な休日を送れるよう、レクリエーションの企画・運営を行っているが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、活動を休止した。

例年6回程イベントや事業を実施しているが、令和3年度の開催については未定である。

4 肢体不自由児に生活の意欲と活力を与える活動、団体への助成事業

(1) 肢体不自由児を激励するイベントに助成する事業

(肢体不自由児激励事業)

【予算：473,000円 決算：254,707円 予算－決算：218,293円】

肢体不自由児の生活に意欲と活力を与えることを目的に、本年度は7団体の保護者会等が行う事業に対して助成金を交付した。なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、例年11団体前後が活動を行っているが、活動を自粛する団体が多かった。また、実施する日にちを分けたり、午前午後の二部制にするなど、三密回避に努めて実施された。(令和元年度：11団体)

実施保護者会	事業名	実施月日	参加人数	助成金額 (円)
はまぐみ小児療育センター 秋祭り実行委員会	秋祭り「ハロウィンパーティー」	①9月24日(木) ②12月17日(木)	合計 67名 (28)	37,000
県立新発田竹俣特別支援学校 いじみの分校 PTA	コロナに負けるな！みんなで楽しく活動しよう	①11月26日(木) ②11月30日(月)	合計 65名 (19)	15,000
県立吉田特別支援学校 重複学級保護者会	ICTを活用した体験活動	令和2年12月～ 令和3年1月	合計 22名 (7)	36,831
県立はまぐみ特別支援学校 ぐみの会	オータムコンサート・なかよし音楽鑑賞会	①9月24日(木) ②12月17日(木)	合計 67名 (28)	37,000
県立上越特別支援学校 PTA	PTAレクリエーション	11月7日(土)	56名 (17)	25,000
十日町市立ふれあいの丘支援学校 ほほえみの会	ほほえみの会レクリエーション事業(クリスマス会)	12月6日	126名 (2)	37,000
県立柏崎特別支援学校 愛育会	愛育会コンサート	10月23日(金)	76名 (18)	37,000
計	7団体		479名 (119)	224,831

※参加人数のうち()は肢体不自由児数

(2) 学生ボランティアサークルに助成する事業

(学生ボランティアサークル助成事業)

【予算：105,000円 決算：57,378円 予算－決算：47,622円】

主に肢体不自由児を対象としてボランティア活動をしている学生ボランティアサークルに対して助成を行い、サークルの支援と肢体不自由児の援護を図ることを目的として、1大学1サークルに対して助成金を交付した。なお、例年2～3サークルに助成しているが、新型コロナウイルス感染症の影響により、ボランティアサークルが活動出来ず、応募が減った。

(令和元年度：1サークルに助成)

(単位：円)

学校名	サークル名	助成金額
上越教育大学	「スペしゃるさんくす」	50,000
計	1大学1サークル	50,000

(3) 障害者スポーツ参加促進事業

【合計予算：1,056,000円 合計決算：758,850円 予算－決算：297,150円】

ア. [スポーツ大会観戦等に助成する事業]

【予算：30,000円 決算：3,320円 予算－決算：26,680円】

特別支援学校及び障害児福祉施設を対象に、アルビレックス新潟のサッカー観戦希望を募り、チケットを無料で配付することで、障害者のスポーツへの参加促進を図った。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、前半のチケットが交付出来ず、9月26日(土) ヴァンフォーレ甲府戦と10月4日(日)のFC町田ゼルビア戦の観戦チケットの観覧募集をしたが、ヴァンフォーレ甲府戦への応募はなく、参加者は例年より少なかった。

※チケットは新潟県障害者スポーツ協会を通じて、JA新潟県信連から提供されている。

- ・開催日時 令和2年10月4日(日) 14:00キックオフ
- ・場 所 デンカビッグスワンスタジアム
- ・内 容 アルビレックス新潟 対 FC町田ゼルビア 試合観覧
- ・参加者数 3名(うち、肢体不自由児 1名)

イ. [スポーツ用品等購入に助成する事業]

【予算：1,026,000円 決算：755,530円 予算－決算：270,470円】

肢体不自由児・者が参加できるスポーツに係る用具の購入費用に助成を行い、障害者スポーツの啓発・普及を図るとともに、障害者スポーツへの参加促進を図った。なお、助成回数が多い団体が出てきたため、令和元年度に助成した団体は対象外とした。

(9団体及び学校に交付。/令和元年度実績：12団体)

(単位：円)

団体名	過去の 実績	購入用具名	助成額
新潟県立江南高等特別 支援学校	無し	ボッチャボールセット	72,600
NPO法人 ピュアは一 と	無し	ボッチャボールセット、ボッチャ用八角 的、卓球バレーセット	96,912

団体名	過去の 実績	購入用具名	助成額
新潟県立川西高等特別 支援学校	無し	ボッチャボールセット	62,950
新潟県立東新潟特別支 援学校	平成30年 度	カラーマット防水	93,600
長岡市立総合支援学校	無し	アキュラシーゴール、ハンディーホーン	87,615
新潟県ブラインドラク ビー協会	無し	弱視体験用ゴーグル、ビブス、腕章、マ ーカーコーン、ラインフラッグ、キックテ ィ、ラグビーボール、空気入れ、ホイッス ル、キャスター付きバッグ	98,210
Be トゥインクル	平成30年 度	スカッドキッズ、ボールゲームターゲット	56,100
新潟県立駒林特別支援 学校	平成28、 29、30年 度	ボッチャスタンダードランプ	73,425
新潟県立吉川高等特別 支援学校	無し	8ホール6本クラブ（ホールセット、チー ムスタート用フルセット）	76,890
		計（9団体）	718,302

（４） 肢体不自由児関係団体支援事業

【予算：471,000円 決算：227,500円 予算－決算：243,500円】

ア. [日本筋ジストロフィー協会の活動に対する助成]

心身障害者の福祉の増進のため活動を行っている、日本筋ジストロフィー協会新潟県支部に
対してサークル活動費の助成金を交付した。

例年「カラオケサークル」「絵手紙サークル」「生け花サークル」の3サークルが活動して
いるが、新型コロナウイルス感染症の影響により、下記の活動となった。

- ・開催日時 月1回開催（6月から10月）
- ・場 所 国立病院機構新潟病院内 希望の家及び療育棟ホール
- ・内 容 カラオケサークル（4回）＋絵手紙サークル（1回）
ゲームサークル（5回）
- ・参加者数 延べ73名
- ・対 象 者 進行性筋萎縮児・者
- ・助成金額 10万円（2サークル分※カラオケと絵手紙は1つと換算）

イ. [車椅子寄贈事業]

(福) 日本肢体不自由児協会を通じて高野山真言宗から車椅子寄贈の募集があり、関係施設等へ希望を取ったところ、選考から漏れてしまったため、希望のあった2校及び1団体へ当協会より車椅子購入代金を助成した。

NPO 法人 新発田市手をつなぐ育成会 かどるあっぷ	子ども用車椅子 (37,000 円)
新潟県立吉田特別支援学校	アルミ製スタンダードタイプ車椅子 (34,000 円)
新潟県立高田特別支援学校	子ども用車椅子及びクッション (33,952 円)

(5) 社会参加体験交流研修事業

【予算：82,000 円 決算：18,824 円 予算－決算：63,176 円】

肢体不自由児者の社会参加活動体験を障害者と保護者それぞれの立場から発表し、今後の活動促進に役立てるとともに、社会とのふれあいを進める上での諸問題について意見交換を行い社会参加、社会交流の一層の向上を図ることを目的に事業を行った。

新型コロナウイルス感染症の影響により、午前中のみで開催となり、例年行っている講師による講演は行わなかった。

- ・開催日 令和2年10月21日(水)
- ・場所 新潟市南区白根健康福祉センター
- ・主催 新潟県肢体不自由児者父母の会連合会
新潟市南区肢体不自由児者父母の会
- ・後援 (公財) 新潟県肢体不自由児協会
- ・参加者 社会参加体験障害者とその保護者
各地区肢体不自由児者父母の会会員
社会参加支援ボランティアなど 合計 25名
- ・体験発表 発表者 新潟市南区肢体不自由児者父母の会
長岡市肢体不自由児者父母の会
(本人及び保護者によるコロナ禍の作業所での仕事や、在宅勤務のお話し、特別支援学校での生活や車の免許取得に関する話等)
- ・懇談(昼食)
- ・所見 この事業は、父母の会連合会が主催して各市町村父母の会と協力して行っている。
父母の会の会員や保護者自体の高齢化、役員の後継者不足などにより、父母の会自体を解散してしまう地区も出てきている。新型コロナウイルス感染症の影響により、父母の会で毎年各地区で開催している夏期訓練も半分が活動自粛になった。父母の会の会合も開けない状況下にあるので、今後は保護者から直接当協会のホームページ等にアクセスして頂ける様、情報の提供方法を工夫しながら、父母の会の活動を支えていきたいと考えている。

II 役員会等

- 監事会**
- ・第10回:令和2年4月28日(火)
第1号議案 令和元年度決算監査について
- 理事会**
- ・第18回:令和2年5月14日(書面表決)
第1号議案 令和元年度事業報告書・収支計算書(案)について
第2号議案 第18回評議員会の開催について
 - ・令和2年5月29日(書面表決)
任期満了に伴う代表理事の重任について
 - ・第19回:令和3年3月23日(書面表決)
第1号議案 令和3年度事業計画書・収支予算書(案)について
第2号議案 第19回評議員会の開催について
- 評議員会**
- ・令和2年4月17日(書面表決)
理事、評議員及び監事の改選について
 - ・第18回:令和2年5月29日(書面表決)
第1号議案 令和元年度事業報告書・収支計算書(案)について
第2号議案 任期満了に伴う理事の重任について
 - ・令和2年8月7日(書面表決)
理事の改選について
 - ・令和2年12月8日(書面表決)
理事の改選について
 - ・第19回:令和3年3月26日(書面表決)
第1号議案 令和3年度事業計画書・収支予算書(案)について

III その他法人会計に関わる事業

(1) 公益財団法人新潟県肢体不自由児協会ホームページの管理(継続)

【予算:394,000円 決算:420,045円 予算-決算:△26,045円】

本協会のホームページの管理を行い、事業内容の周知に努めるとともに各種事業の参加促進及び肢体不自由児に対する愛護療育思想の普及に努めた。また、協会ホームページをスマホ対応にすることで、より利便性のあるホームページに改修した。

(費用にホームページ年間保守料金79,200円を含む)

URL: <https://www.shinshikyo.org/> メールアドレス: sinsikyou@r3.dion.ne.jp

(2) 関東ブロック連絡協議会

【予算:76,000円 決算:0円 予算-決算:76,000円】

毎年持ち回りで開催している関東ブロック連絡協議会を、千葉県、群馬県、茨城県、神奈川県、神奈川県の協会職員が集まり、千葉県で情報交換を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の流行により、延期となった。

IV その他

(備品の現状)

令和3年3月31日現在

(単位：円)

品名	取得年月日	使用場所	取得額	残存額
ボールプール1※	H10.6.24	新潟県障害者交流センター	724,500	1
ボールプール2	H20.2.22	新潟県障害者交流センター	200,000	1
基本体技台セット一式	H11.8.24	新潟県障害者交流センター	199,900	1
イベントアップシステム1※	H12.6.16	新潟県障害者交流センター	685,020	1
イベントアップシステム2	H19.9.6	新潟県障害者交流センター	224,000	1
東芝パソコンデスク3	H26.12.22	新潟県肢体不自由児協会	104,760	1
ソフトウェア(協会ホームページ)	H28.8.10	新潟県肢体不自由児協会	400,000	26,667
計			2,538,180	26,673

※・・・寄附金付お年玉付郵便葉書等配分金で購入。

新潟県障害者交流センターに置いてあるボールプール等は現在も使用されている。